

授業科目名	医療と法 Law and Medicine
授業科目群	展開・先端科目
標準学年	2・3年次
必修・選択の区別	選択
開講学期	前期(隔年開講)
開講曜日・時限	水曜日・3時限
単位数	2単位
担当教員名	五十川直行・小林洋二・池田典昭 (Isogawa Naoyuki , Kobayashi Yoji , Ikeda Noriaki)
授業の目的	「医事法」及び「法医学」の領域に関する諸課題につき、立ち入った検討を加えること等を目的とします。
履修条件	特にありません。
到達目標	カリキュラムマップ、到達目標科目対応表及び学修ロードマップを参照のこと。
授業の概要	本授業は、全体を3分割し、Ⅰ[医事法]・Ⅱ[医療訴訟]・Ⅲ[法医学]の順で行います。
	This Lecture consists of the following three parts; - Ⅰ Medical Law Ⅱ Medical Malpractice Cases Ⅲ Forensic Medicine
授業計画	第1回 医事法(1): 医事法の基礎 【担当:五十川】 第2回 医事法(2): 医事法の展開1 【担当:五十川】 第3回 医療訴訟(1) 【ご担当:小林先生】 第4回 医療訴訟(2) 【ご担当:小林先生】 第5回 医療訴訟(3) 【ご担当:小林先生】 第6回 医事法(3): 医事法の展開2 【担当:五十川】 第7回 医事法(4): 医事法の課題 【担当:五十川】 第8回 法医学(1) 【ご担当:池田先生】 第9回 法医学(2) 【ご担当:池田先生】 第10回 法医学(3) 【ご担当:池田先生】 第11回 法医学(4) 【ご担当:池田先生】 第12回 法医学(5) 【ご担当:池田先生】 第13回 法医学(6) 【ご担当:池田先生】 第14回 法医学(7) 【ご担当:池田先生】 第15回 法医学(8) 【ご担当:池田先生】
授業の進め方	各教員の判断により、学修上効果的な授業運営を行います。
教科書及び参考図書等	追って指示します。
試験・成績評価等	毎回の講義における発言や質疑応答による貢献等(20%)。 この授業では「医療」と「法」とが交錯する学際的な領域で生じる諸課題につき立ち入った検討を行います。医事法、医療訴訟、法医学における各々の問題と相互関係を多角的に検討するため、期末試験は行いません。それぞれの領域毎のレポートにより評価します。Ⅰ[医事法レポート](10%)・Ⅱ[医療訴訟レポート](20%)・Ⅲ[法医学レポート](50%)により、評価します。
事前学習	各教員の指示等に従って下さい。

課題レポート等	I [医事法]・II [医療訴訟]・III [法医学]の各領域ごとに、課題レポート等を課します。
オフィスアワー	授業後に、質問等を受け付けます。
その他	上記授業計画につき、進行上、若干の変更が生じる可能性があります。